

平成29年度芸術祭絵画彫刻展を実施

事務局長 堀川 豊彦

東海村芸術祭の絵画彫刻展（第91回東海美術連盟展）は、6月4日（日）から10日（土）まで、東海ステーションギャラリーで実施されました。

出品者数は59名（参加率80%）で、昨年の61名（78%）、一昨年の59名（86%）と比べほぼ例年並と言えます、今年は彫刻出品者が6名となり、彫刻作品の充実が特徴でした。彫刻支部の皆様のご協力に感謝いたします。

一方、絵画の総号数は1,485号で、昨年の1,829号、一昨年の2,701号と比べると大幅に減少し、全体に作品が小型化しました。一昨年は連盟創立40周年記念展と抱き合わせで実施したので、会員の皆様には張り切って大作を出品頂いたものと思います。昨年はその反動で一服かと思いましたが、今年は昨年以上の落ち込みとなりました。一昨年の実績を考えますと、会員の皆様の大作制作への意欲はあるものの、作品を搬入・搬出する労力を負担に感じる方が増えてきているかも知れません。今後、お互いに助け合

いながら芸術祭、さらには文化祭に長く参加して頂けるように考えていきたいと思えます。

また、彫刻支部の発足に伴い昨年からは彫刻の作品が増えております。これまでは壁面に付けて展示しておりましたが、来場者から彫刻の背面も見たいとの要望も出ており、展示方法を工夫したいと思えます。



真剣に合評会・研究会

事務局 加藤木 賢



作品のねらいを述べて・・・

8月6日午後、中央公民館において作品合評・研究会を開催しました。当日は暑い最中で東海まつりがあり、文化センターでは「無料コンサート」が開かれていたせいも、参加者は多くありませんでした。しかし、作品を持参してくれた方は、自分の絵を講評してもらい、より良い作品に仕上げようと、作品のねらいや、悩みを話してくれました。高橋前理事長を始め、参加者からは各々の感想等を述べあい、制作上の参考になったかと思えます。これらの作品が完成し、展覧会で鑑賞できることを楽しみにしています。



南支部

栗原

豊さんに

Tea タイム

6月の都美術館での新構造展では阿徳賞の受賞おめでとうございます。絵に対する思いをお聞かせください。

文章にすると極めてシンプルですが、かつ答えになっていないかもしれませんが、「絵の美しさを追求したい。ちょっと気後れしますが本物でありたい。」との思いですね。昔、お前の絵は図画工作だと言われたことがありましたので。

絵を描いていて良かったと思うことは？

良かったと思う時は、やっと何とかかなり、酒でもなめてる時でしょうか？暇つぶしには最高。

最近気になる好きな作家と好きな絵は・・・

好きな作家は変わっていきます。自分では描けないのですが、抽象作家、半具象作家の絵は好きですね。

例えばだいぶ前は脇田和、山口薫、最近では二科の山中宣明さん。具象作家では、日本画の那波多目功一さん等々。

絵のほかにされていることを教えてください。

登山。テニス、それと家での草取り（草花を抜かないよう花壇内は許可されていない）

これからしてみたいことは。

でき得ることならスイスで登山。登山が無理なら、せめてトレッキングをしてみたい。



登頂の達成感がたまらない！



若々しいモデルさんを囲んで裸婦デッサン会

東支部理事 阿部 勉

今回も前年同様、真崎コミセンにて7月22日・23日東支部担当で開催いたしました。

今回の参加者は2日で延べ47人のため、昨年と比べればややもの足りない感じがしました。それはそれなりにゆったりスペースが確保でき、大きなキャンパスも気兼ねなく置くことができたのではないかと思います。

今回のモデルさんは女子美大卒まもない方で描き手の気持ちがよくわかっており、ポーズなどにも気を配ってくれました。

油彩、パステル、木炭等様々な画材で制作していました。これを通じて芸術の秋に立派な作品ができるよう期待しております。

会場の準備、片付けにもご協力いただきまして有り難うございました。



非会員の方も混じって切磋琢磨！

公募展だより



入賞、入選おめでとうございます。

第49回 水戸市芸術祭

平成29年6月11日(日)～6月23日
水戸芸術館現代ギャラリー



特賞(水戸市長賞)
夏にはじまる 村山 悦子



奨励賞(水戸美術家連盟奨励賞)
おしゃまさん 鈴木 綾子



風のをききたくて 鈴木 しのぶ



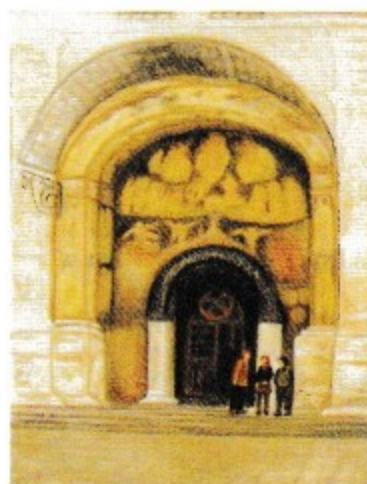
「あーあ」くつろぎ 薄井 寛子



はげいとう 柴 量子



倉敷の春 仲田 和子

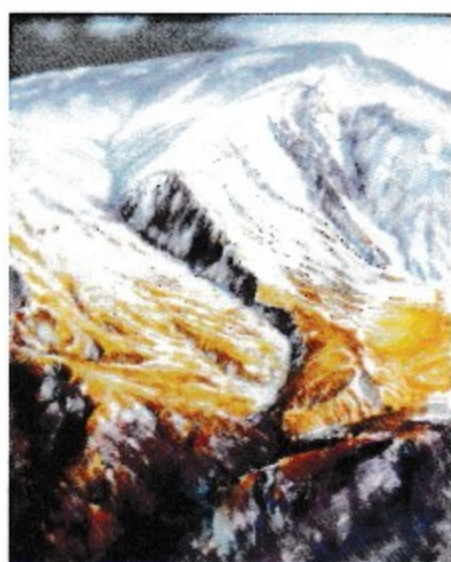


聖堂 鴨志田 範夫



ティータイム 奥野 光江

全国公募展



第89回 新構造展(6月23日～30日)
(都美術館) 阿徳賞(特別賞)

初雪を踏む 栗原 豊

どうぞよろしく!

新会員紹介



仲支部 花田 益江さん

若い頃はお茶と海外旅行に熱中しており、絵には無関心でした。

主人を亡くしてから友人に常陸太田市サタデー油絵教室を紹介していただき、10年ぐらいい生懸命描いていました。先生が高齢になり、東海の友人の吉田さんに話したところ「では、うちにいらっしやい!」と言われ、石神教室(現木曜教室)に入れてもらいました。

私は一生懸命という言葉が好きです。

東海村ボランティア連絡協議会に加盟

理事長 棚井 哲雄

当連盟は今までに、東海村の文化・芸術振興発展の一助として、「夏休み子ども作品教室」「彫刻洗い隊」「絵画教室」等々、数々のボランティア活動をしてきました。

その実績が評価され、今年度からボランティア連絡協議会（以下ボラ連）に加入し、登録をされることになりました。

会の目的はボランティア活動を推進する団体等の連絡、調整を図り、情報の交換研修等を通じて、活動の円滑化を図り、より充実したボランティア活動を展開させるというものです。

ボラ連に加入、登録することにより、村のボラ連関連の施設を無料で利用することができます。その一部を紹介します。

- ① えがお活動室（旧合同庁舎跡）1階の会議室及びコピー機、印刷機の使用
- ② えがお活動室に常設してあるパソコンの利用
- ③ 総合福祉センター「絆」の貸室の利用
- ④ 社協バス（小型バス28人乗り）の利用

※社協バスの利用については、更に条件があります。利用については美連事務局に確認してください。この規定により、9月12日の日帰りスケッチ会にお借りすることにしましたので、是非とも多くの参加をお願いいたします。

コミセンや、文化センターの会議室の予約が取れない時には有効に利用してください。



会員18人が指導

7月29日夏休み子ども作品教室開かれる

ふと男の子が両腕を挙げ、背伸びしながら「アア、ア……」と一息。「どうしたの？」と聞くと、「終わったアア」と満足げな声。「何が？」と聞き返すと、「夏休みの図工の宿題終わったアア」との返事。学年は5年生とのこと。「僕ね、この教室は1年生のときから、毎年来ているんだ。」ニコツとした表情は最高でした。午前、午後ともそれぞれ39名の参加者でした。



ミーティングが済んで、生徒さんを待つばかり

Information

21世紀新美会メンバーズ展	9月6日～9月11日	県民文化センター
美術連盟日帰りスケッチ（花貫・高戸）	9月12日	（西支部担当）
双風展	9月13日～9月18日	五浦天心美術館（照沼、村田他）
第53回 日立市展	9月16日～9月24日	日立市シビックセンター／マープルホール
アートロード研修会（箱根方面）	9月18日	
茨城県芸術祭	9月22日～9月29日	県民文化センター（近代美術館改修工事のため）
東海絵画同好会	10月1日～10月7日	東海ステーションギャラリーA 【会員】
ノン・ブラック女流展	10月23日（午後開場）～10月28日	県民文化センター 【会員】
文化祭	11月3日～5日	東海総合体育館他
中田里美絵画展	11月5日～11月11日	東海ステーションギャラリーA

100号にむけての寄せ書きは、90パーセントの会員のかたに書いていただきました。ご協力ありがとうございました。

パレット編集員 木村・高野・塙 イラスト：高野 皆様からの情報をお待ちしています。